

町報 てんのう

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王) 1. 42. 135
編集・企画室 印刷・一日市印刷 TEL(018875) 2038

町のうごき

本籍数	4,425
本籍人口	14,661
世帯数	3,505
住民登録人口	13,438
内 男	6,379
内 女	7,059

1月1日現在



▲傍聴者の見守る中で投票箱をあける事務従事者

みんなの代表決まる

投票率

前回より下がる

町民の期待をになう、町議会議員二十六氏が決まった。任期満了(二月十五日)に伴う天王町議会議員一般選挙が、一月九日に告示され、同日開票の結果現十五、新十一の新しい議員が誕生した。

町議会議員一般選挙

最高は二田第一の94%

立候補の受け付けは、九日午前八時半から始まり、同日の午前中に二十九人(現十八、新十一)が立候補の届け出を済ませ、結局この二十九人で二十六議席をめぐる、約一週間の選挙戦が繰り広げられ、今までにない各候補者の街頭演説に終始した。

投票は、十七日午前七時から町内九カ所の投票所で一斉に始まった。当日は、春を思わせる暖かさで、有権者の出足は好調だったが、午後からは足踏み状況

態となり、投票率最高は二田第一投票所の九十四・八四%、次いで江川投票所の九十三・〇三%、男女別では、男八十九・四八%、女九十三・二〇%と前回の九十二・九七%を一・五%下回る九十一・四四%にとどまった。

一・五歳若返る

十七日午後七時半から町公民館体育館で始まった開票は、町民の厳正な審判の結果が判明するとあって、千人を越す傍聴者で体育館はふくれあがった。

午後十時五十分、選挙長から発表される各候補者の得票数をかたずをのんで聞かせる。二十九人の発表が終わるか終わらな

候補者別得票数

当三六二・二〇五	桜庭金五郎	農
当三五三・四一〇	三浦重春	農
当三四〇・六七七	安田慶悦	農
当三二七	渋谷重助	商
当三二六・三七八	三浦兼吉	商
当三二六	薄田国三郎	農
当三一七	佐々木吉男	農
当三〇七	米谷多一郎	農
当二九一	佐藤栄蔵	農
当二八七	高橋留吉	農
当二八七	鎌田堅治郎	農
当二八二	伊藤邦夫	農
当二八〇	吉田新悦	農
当二七二	藤原吉治郎	農
当二六五	大関与五郎	農
当二六二	藤原直一郎	農
当二五七	菅生春司	農
当二五六・一五〇	渡部新一	農
当二四四	児玉周光	農
当二三八・七九四	渡部政治	農
当二二九・〇二八	上坂順治	農
当二二四	京谷仁太郎	農
当二一三	越前屋英三	農
当二〇九	菊地徳治郎	農
当二〇〇	渡部運吉	無
当一八二・八二二	三浦利三郎	無
当一八二・二一一	松村政雄	無
当一七九	安田寅五郎	無

投票区名	有権者数	投票者数	投票率	投票区名	有権者数	投票者数	投票率
天王	1,584	1,462	92.30	二田第一	1,220	1,157	94.84
江川	660	614	93.03	二田第二	780	710	91.03
塩口	594	551	92.76	出戸	932	856	91.85
羽立	706	652	92.35	追分	1,257	1,065	84.73
大崎	692	635	91.76	計	8,423	7,702	91.44

投票率は九一・四四%

投票総数 七、七〇一

有効 七、六五三
無効 四八

いうちに場内は騒然となり、当落悲喜ごもごもの声があちこちから上がった。新議員の顔ぶれは現十五人、新十人、元一人で党派別は、無所属が二十四人、公明、共産それぞれ一人となっている。

また、平均年齢は四十八歳で前回より一・五歳若くなった。

たすけあい義援金の報告

町社会福祉協議会では、12月1日から12月20日まで歳末たすけあい運動が展開され、皆さんからの援けあい義援金はつぎのとおり配分しましたので報告いたします。

収入		
歳末たすけあい義援金	159,512円	
配分		
生活保護世帯	43世帯×200円 126人員×200円	33,800円
要保護世帯	38世帯×200円 123人員×200円	33,200円
施設入所者	1,500円×10人	15,000円
福祉施設者	2,000円×5カ所	10,000円
長期入院者	1,500円×29人	43,500円
町内要保護児童	100円×134人	13,400円
全体的視野の配分		5,000円
その他		5,612円
計		159,512円

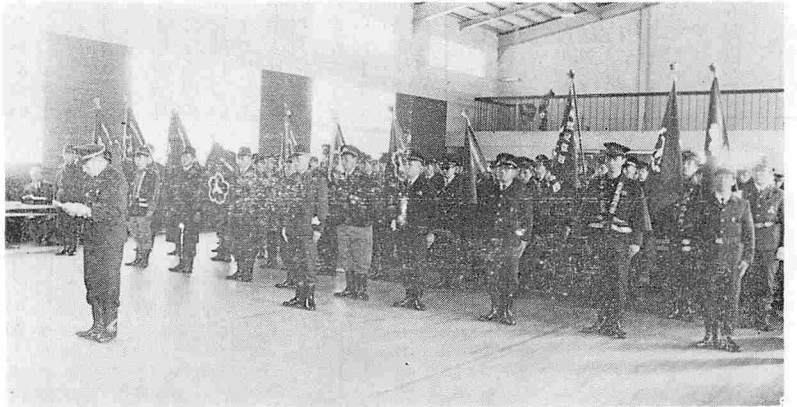
共同募金・コロニー建設募金の報告

10月1日から12月まで展開された昭和45年度共同募金ならびにコロニー建設募金の概要をご報告いたします。

目標額	545,100円
戸別募金	457,110円
法人大口募金	40,000円
個人大口募金	49,000円
計	546,110円

長谷川氏に有功章

恒例の町消防団出ぞめ式



▲答辞をのべる藤原団長

無火災を祈念する新春恒例の町消防団出ぞめ式は、一月八日町公民館に十二の分団からの消防団員二百五十名はじめ県知事代理、町長など消防関係者多数が出席して盛大に行なわれた。まず、団旗が入場し、国歌(君が代)が斎唱されたあと、有功章の第九分団長長谷川清太郎氏ほか、永年にわたり功績のあった六十七名が晴れの表彰を受け、来賓からお祝いのことがのべられた。

知事表彰

- ▼有功章
- 【第九分団】長谷川清太郎(分団長)
- ▼二十五年勤続章
- 【第六分団】安田徳蔵(班長)
- 安田鶴之助(団員)
- ▼二十年勤続章
- 【第二分団】金子喜代志(団員)
- 石川英男(同) 【第三分団】伊藤金一(班長) 伊藤正明(団員)
- 【第六分団】菅生春司(班長)
- 日黒久治(団員) 根亀治(同)

消防協会長表彰

- ▼十五年勤続章
- 【第一分団】船山毅(団員)
- 【第二分団】米谷小一郎(同)
- 【第三分団】藤原兼光(同)
- 【第六分団】鈴木礼一(同) 安田松雄(同) 安田秀夫(同)
- 【第七分団】榎庭周光(副分団長) 榎庭金永(班長) 榎庭由雄(同) 【第九分団】長谷川清太郎(分団長) 安田末蔵(副分団長) 成田一二(班長) 佐藤重雄(同) 船木魚藏(同) 丸の内多助(同) 貝田仁郎(団員) 【第十一分分団】菅生周治郎(班長) 菅生民夫(同)
- ▼十年勤続章
- 【第二分団】佐藤知雄(団員)

婦人会だより

過日、消費者研修会で要望された、衣食住の心得をおきたいことをご知らせします。

食品

着色食品は、かまぼこ、ゴムソーセージなどはタール系の着色料、うどん、白かまぼこなどは過酸化水素(オキシドール)を使用しています。いづれも発ガンの原因とも考えられて、近頃デパートなどで純正食品が売られています。やはり色のついたものを八十五パーセントは買っている、主婦としては色どりのよい料理より、からだによいものを取り入れることが大切です。

電気器具の電気料金の概算のしかた

電気器具はどれくらい料金がかるか、知っておけば便利です。それは、ワット数に使用時間をかけるとだいたい料金がわかります。

(例)六百ワットのこたつを三時間使用すると

- 【第四分団】古山市雄(班長)
- 【第五分団】菅原長八(団員)
- 【第六分団】安田一十三(同)
- 【第七分団】榎庭良一(同)
- 【第十分分団】佐藤浩(同) 渡谷信一(同) 【第十一分分団】菅生勇(同) 菅生喜作(同)

男鹿南秋支部長表彰

- ▼七年勤続章
- 【第四分団】菊地五郎(団員)
- 【第八分団】加賀谷儀勝(同)
- 【第九分団】佐藤兼好(同)
- 【第十分分団】榎庭金作(同) 榎庭金也(同) 【第十一分分団】菅生孝太郎(同)
- ▼優良団員
- 【第一分団】天野吉基(団員)
- 【第二分団】柏崎四郎(班長)

六〇〇×三三三、一、八〇〇

百ワットの電球を三時間使用する
一〇〇×三三三〇〇→三元

引揚者

特別交付金の請求は二～三月中旬に

国では、引揚者、引揚者の遺族および引揚前死亡者の遺族に「特別交付金」を支給しています。

この特別交付金は、終戦時または特定時点の年齢や在外年数などに応じて、ひとり最高十七万円から二万円(遺族に支給するものはこの七十%)までの額を国費で支給します。

請求する三十日までの期限は今年三月三十一日までとなっています。

提出しないと、特別交付金を受ける権利を失います。

締め切り期限が迫っていますので、まだ請求していない方は一日も早く役場民生係で請求の手続きをしてください。

男鹿分会長表彰

- ▼五年勤続章
- 【第二分団】石川弘(団員) 安田三雄(同) 児玉吉郎(同)
- 【第四分団】菊地進(同) 菊地清(同) 【第九分団】鎌田鉄夫(同)
- ▼一般表彰(消防協力者)
- 五洋電子KK(長沼) 高橋留吉(追分) 榎庭喜之助(塩口) 戸田誠一(天王) 戸田富勝(同) 佐々木久太郎(下出口) 秋田七イコー電気KK(塩口北野) 菅生清之助(中羽立)

町長表彰

- ▼感謝状
- 伊藤武一郎(二田) 伯崎金右エ門(天王) 菊地与三郎(上戸)
- 菅生喜一郎(中羽立) 榎庭藤作(渋谷)

二日から新入学児の身体検査

町内各小学校の新入学児童身体検査が二日の追分小学校区を皮切りに、その学区ごとに行なわれます。

ことし四月に入学的な子どもは、追分小三十七、出戸小二十八、東湖小五十五、天王小百二十二の合わせて二百四十二人で当日は、医師検診や体重測定、知能テストなどを行ないます。

日程は次のとおり
▼追分小 二日
▼出戸小 三日
▼東湖小 四日
▼天王小 五日

時間は、各日も午後一時からです。

